

米代川のこれからの川づくりについてご意見をお聴かせ下さい

～米代川水系河川整備計画変更^{*}(素案)について～

「米代川のこれからの川づくり」として変更する米代川河川整備計画について、地域のみなさんの貴重なご意見をお寄せ下さい。

添付のハガキを用いて、ご意見をお聴かせ下さい



名勝地七座山と米代川

国土交通省 能代河川国道事務所
国土交通省 森吉山ダム工事事務所

※河川整備計画とは、河川法の三つの目的である「治水」「利水」「河川環境の保全」が総合的に達成できるよう、今後の川づくりについて具体的に示す計画であり、法律で定められたものです。

● 計画の背景

近年、河川をとりまく状況は大きく変化しており、治水、利水の役割を担うだけでなく、うるおいのある生活環境の場としての役割も期待されています。また、地域の風土と文化の形成や、動植物の生息・生育・繁殖の場としての環境面など、多様な視点からの個性を活かした川づくりが求められています。

米代川では、平成14年4月に「米代川水系河川整備基本方針」を策定しました。また、これを受け米代川の概ね30年間の具体的な河川整備に関する事項を定めた「米代川水系河川整備計画（大臣管理区間）」を平成17年3月に策定し、これに基づき、今日まで治水・利水・環境に関する河川整備と維持管理を実施してきました。

この様な中、平成19年9月洪水により、秋田県管理区間の本川上流で4箇所、支川阿仁川で5箇所の

堤防が決壊するとともに、国の管理区間においても、およそ2,000haの氾濫があり、300戸を超える家屋が浸水被害を受け、住民生活に多大な影響を与えました。

このような災害の発生に対し、再度災害の発生防止を目的とし、早期かつ効果的な対策を進めるため、住民との合意形成を図りつつ、連続した堤防による洪水防御と併せて家屋浸水対策等を実施するとともに、うるおいのある美しい水系環境の創造に向け、河川の特性と地域の風土・文化等の実情に応じた河川整備の推進に努めます。

また、平成18年度、社会資本整備審議会河川分科会において、河川の維持管理に関する提言がなされた事を受け、これに即したサイクル型の維持管理等を本計画に新たに位置づけるものです。



昭和47年7月洪水(能代市ニツ井町の様子)

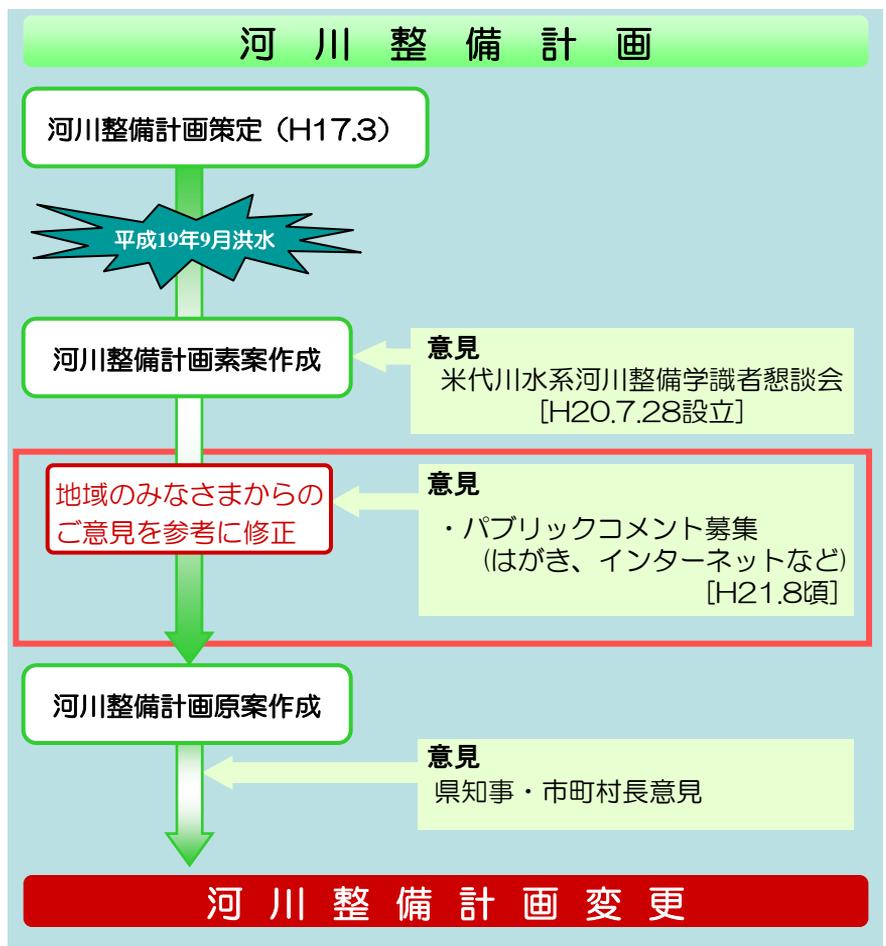
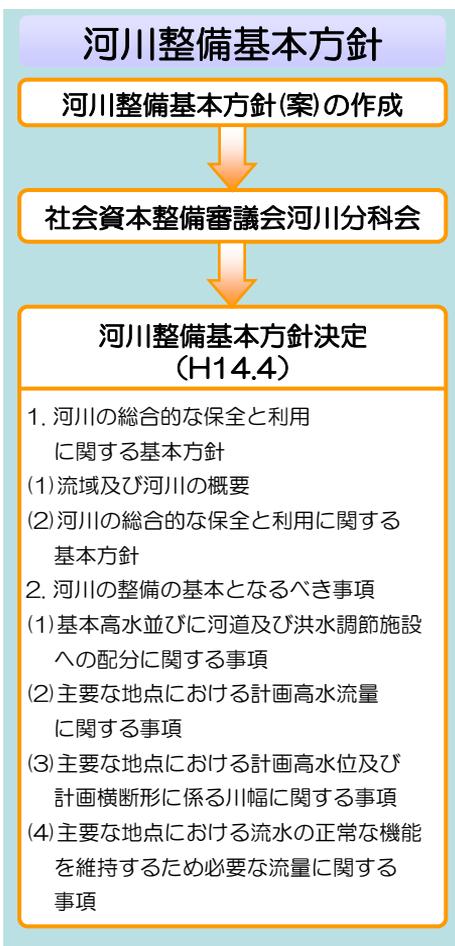


米代川を代表する景勝地(きみまち阪)



水辺の楽校での環境学習会

● 計画策定の流れ ~策定の経緯と今後の予定~



● 基本的な考え方 ～川づくりの基本理念～

米代川を取り巻く様々な課題を踏まえ、「米代川水系河川整備基本方針」(平成14年4月策定)に沿って、以下の5点を基本理念に関係機関や地域の方々との情報の共有、連携の強化を図りつつ、治水、利水、環境に関わる整備を総合的に展開します。

安全・安心の川づくり

米代川では古くから洪水被害に見舞われている一方、濁水も発生しています。記録として正確に残っている大規模な洪水としては昭和47年7月に、全川にわたり氾濫し甚大な被害が発生しました。それに反し翌年の昭和48年7月には記録的な濁水となり各地で被害が生じています。このような水害や濁水の歴史を踏まえ、水害や濁水被害の少ない安全で安心できる川づくりを目指します。



S47.7洪水(能代市二ツ井町)

豊かな自然を次世代に引き継ぐ川づくり

米代川は豊かな自然環境に恵まれており、動植物の生息・生育の場として、重要な河道内の土砂堆積、河畔林及び瀬・淵などが数多く存在しています。この河畔林等は河川景観としても良好な景観形成の要因のひとつとなっています。このような豊かな自然環境や良好な河川景観に対して適宜モニタリングを行い、これらを次の世代に引き継ぐ川づくりを目指します。



米代川の河畔林(45.0k付近)

豊かな暮らしを支える川づくり

米代川では自然豊かな河川環境を活かし、能代市の「鯨流し」や大館市の「大文字まつり」、各地の河原での「なべっこ」など伝統的な行事が行われているとともに、釣りやスポーツ、散歩など様々な河川利用が行われています。このような人々と米代川との関わりを踏まえ、子供からお年寄りまで快適に水辺空間に親しむことができる川づくりを目指します。



伝統行事である能代市の鯨流し

地域の活性化に寄与する川づくり

米代川は、魚影が濃く、また、アユやサクラマスなどの釣り場ポイントも多いことから、全国各地から釣り愛好家が訪れる河川であるとともに、地元で消費されるカワヤツメやシロウオなど、人と河川の間のある良好な風土文化に恵まれています。また、今後の利用者の増加が見込まれるカヌーなどによる観光振興が期待されています。さらに、地場産業である農業の振興のため、水の安定供給が重要となっています。そのため、これらを支え地域の活性化に寄与する川づくりを目指します。



アユ釣りの太公望

住民参加と地域連携による川づくり

米代川では、地域と川との関わりが深まりつつあります。今後も地域のニーズを的確に把握し、地域の人々と協働して川づくりを進めていくため、米代川を通じた連携と交流を図り、地域で育む川づくりを目指します。



住民によるクリーンアップ

安全な米代川の実現を目指して ~治水に関する整備~

治水に関する現状と課題

■まだ十分ではない安全性

- 築堤や河道掘削などの河川整備を、順次行ってきました。
- 近年においても、洪水により多数の家屋が浸水するなど、未だ十分な安全性は確保されていません。
- 被害を軽減するための対策を、今後も段階的、計画的に進めていく必要があります。



治水の目標

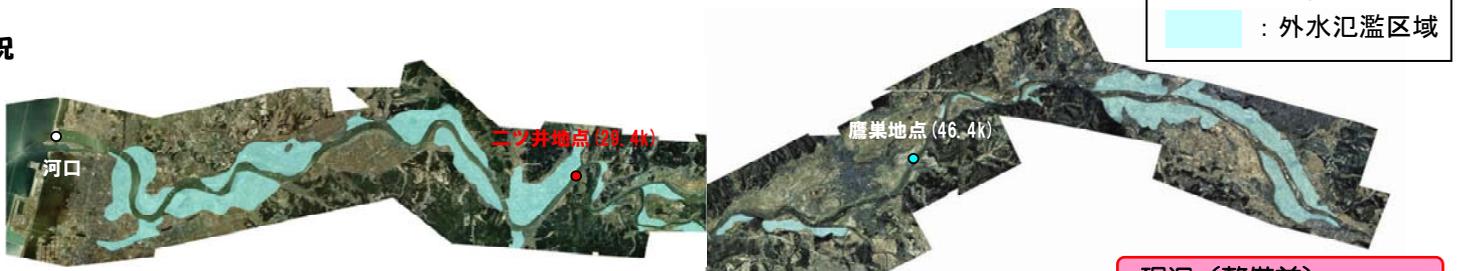
■安全性の確保・向上

○米代川沿川の洪水に対する安全度確保にあたっては、氾濫による家屋浸水等の発生に対し緊急的な再度災害防止を図るための効果的な治水対策を実施するとともに、従来の築堤や河道掘削等の河川整備については、上下流のバランスや下流への負荷増大に配慮しつつ、全体の安全度向上を図るため、段階的かつ計画的に実施します。

○上流部の鷹巣地区では昭和26年7月洪水と同規模の洪水(概ね3,800m³/s)、下流部の二ツ井地区では昭和47年7月洪水と同規模の洪水(概ね7,100m³/s)といった戦後最大洪水と同規模の洪水に対して、外水氾濫による家屋の浸水を防止するとともに、氾濫面積の縮小等により被害が軽減されます。

昭和26年7月洪水および昭和47年7月洪水と同規模の洪水が発生した場合の被害状況

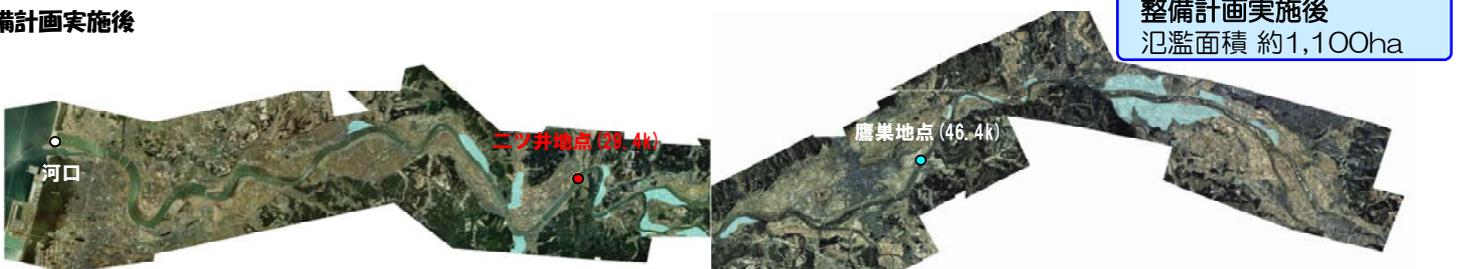
現況



現況(整備前)
氾濫面積 約4,000ha

家屋の浸水被害を防止し、外水氾濫による被害を軽減します

整備計画実施後



整備計画実施後
氾濫面積 約1,100ha

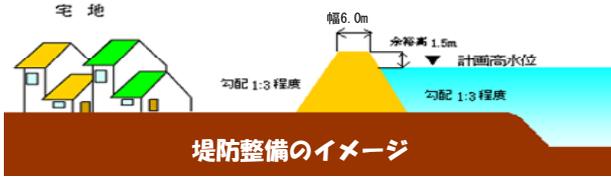
※内水氾濫、支川の氾濫による被害は含んでいません

※氾濫区域：戦後、米代川で最も氾濫域が広範囲に及んだ洪水と同規模の洪水を想定し、各地の氾濫域を重ね合わせたもの

治水対策の具体的内容

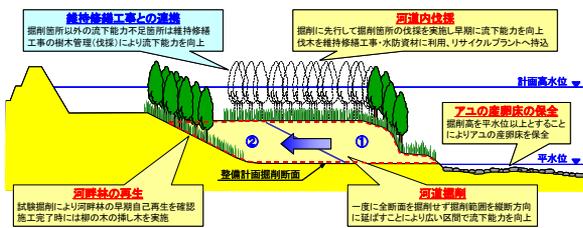
■安全性の高い堤防の整備

- 無堤箇所及び断面（堤防高や幅）が不足する箇所において堤防の整備を実施します。[堤防量的整備]
- 堤防の質的向上を目指して、堤防の安全性を高める整備を実施します。[堤防質的整備]



■水位を下げるための河道の掘削

- 洪水時の河川の水位が下がるよう、河道断面積を拡大するための河道掘削を実施します。



河道掘削のイメージ

■森吉山ダムの建設

- 流水を調節し、河道への負担及び洪水被害の軽減、渇水被害の軽減等を図るため、阿仁川右支川小又川に森吉山ダムを完成させます。



森吉山ダム
平成20年9月撮影

■流下阻害となる樹木の伐採

- 流下阻害となる樹木について、周辺環境に配慮しつつ伐採を実施するとともに、樹木群を適正に維持・管理します。

■H19.9洪水のような、家屋等に重大な浸水被害のあった地域における家屋等の浸水対策

- 平成19年9月洪水で生じたような、住宅浸水等の重大災害があった地域について、緊急に対策を講じなければなりません。
- 早期かつ効果的な治水安全度の向上のための新たな治水対策を、地域との合意形成を図りつつ必要に応じて整備することを、米代川の治水手法のひとつとして位置づけます。



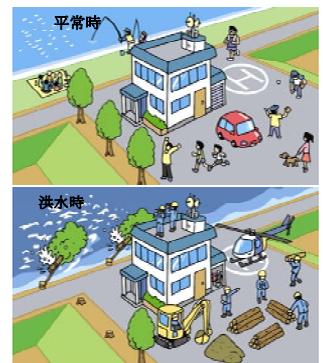
家屋の水防対策イメージ

■内水被害を軽減するための対策

- 堰既存ストックの運用の効率化・再編等により被害の軽減に努めます。

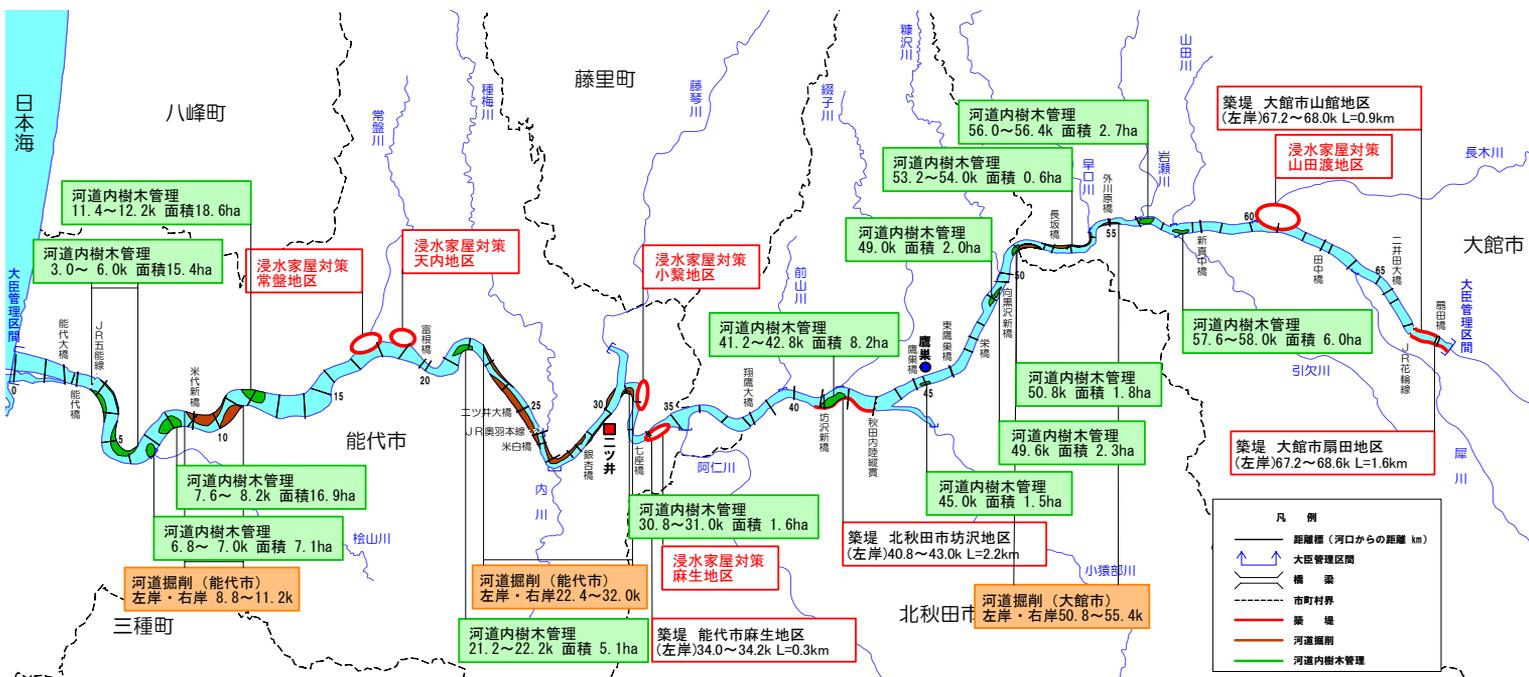
■水防活動拠点の整備

- 地域と一体となった防災活動を進めるために、気象庁、県及び市町村等の関係機関と連携し、河川情報の発信や水防活動、避難活動等の拠点となる防災ステーション等の防災関連施設について整備を行い、危機管理体制の強化を図ります。



河川整備の実施箇所

※実施位置等については、今後の調査検討を経て決定するもので、最終的なものではありません。



豊かな自然環境を引き継ぐために ~利水・環境に関する整備~

● 利水・環境に関する現状と課題

■ 渇水被害の軽減

○昭和48年から平成19年の35年間に渇水は6力年発生しており、安定した河川流量の確保に努める必要があります。



H17.8渇水(ニツ井地点)



北羽新報(平成元年8月渇水記事)

■ 豊かな景観

○豊かな河川景観を保全し、次世代に引き継ぐように努める必要があります。



きみまち阪(能代市)



ハイカモ(梅花藻)(大館市)

■ 多様な動植物

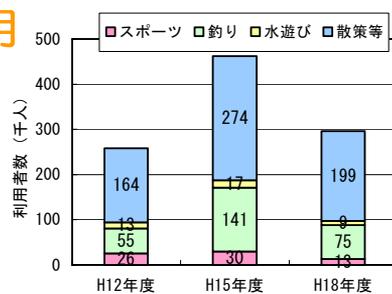
○多様な動植物の生息・生育する米代川の豊かな自然環境を次世代に引き継ぐ必要があります。

○確認されている外来種から、米代川特有の動植物を守る必要があります。



■ 活発な河川利用

○河川公園などが整備された高水敷では、各種イベントを中心にスポーツ、釣り、散策など多様な活動が行われています。



米代川の河川空間利用状況

● 利水・環境に関する目標と具体的内容

■ 河川の適正な利用、流水の正常な機能の維持

○渇水時には、水利用者と連携した取水調整などにより水利用の合理化を図ります。
○現在建設中の森吉山ダムならびに関係機関との連携を図りながら流水の適正な管理に努めます。

■ 動植物の生息・生育環境の保全

○良好な河川環境の維持・保全に努めるとともに、河道掘削等の河川工事の実施にあたっては、治水効果を確保しつつ、可能な限り良好な河川環境の保全・復元に努めます。

■ 継続的な環境の監視と生態系に配慮した事業の実施

○河川環境情報図や現地調査により、河川環境を十分把握するとともに、学識経験者の意見や地域住民の意向を聴きながら、計画から施工及び維持管理において、可能な限り動植物の生息・生育環境に配慮した多自然川づくりを推進します。



多自然川づくりのイメージ



専門家による移植後の状況確認

■ 不法投棄対策の実施

○悪質な行為の関係機関への通報、車止めの設置等、不法投棄防止対策を講じます。



不法投棄状況

■ 良好な水質の保全

○流域の水質状況を把握し、良好な水質の維持に努めます。
○より多くの人たちに河川愛護や水環境の大切さを理解してもらう事を目的に啓発・広報活動を継続的に実施します。



水質事故の未然防止に向けたポスター

■ 景観に配慮した事業の実施

○河川工事による景観の改変を極力小さくするよう努め、良好な景観の保全を行います。



名勝地の七座山と米代川

■ 人と河川との豊かなふれあいの場の確保

○川を中心とした歴史・文化や豊かな自然などを活かし、地域の人々の交流ネットワークを築くため、その交流拠点や地域づくりの核となる親水、自然学習、交流・連携などの機能を持つ水辺拠点を関係市町村と連携して整備していきます。



せせらぎ水路(能代市ニツ井町)



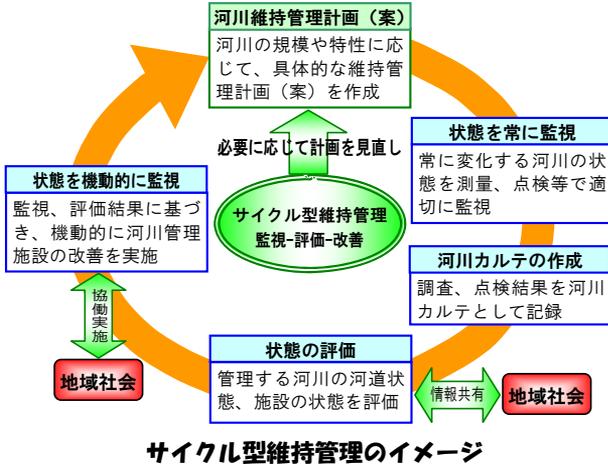
水辺の楽校(北秋田市)

維持管理の基本的方針

河川管理施設について、施設の本来の機能が発揮されるように適切な維持管理を実施します。

■ サイクル型維持管理の推進

○河川の状態変化の監視、状態の評価、評価結果に基づく改善を一連のサイクルとした「サイクル型維持管理」により効率的・効果的に実施します。



サイクル型維持管理のイメージ

■ 河川・ダム の維持管理

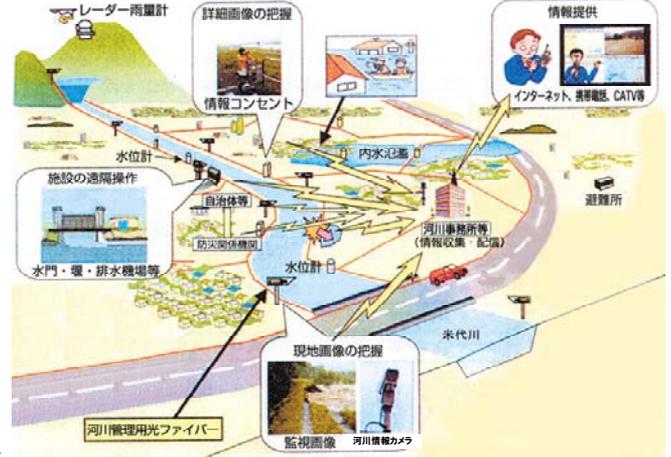
○河川の巡視、点検や調査など河川の状態を適切に把握するとともに、河川管理施設、河道や河川空間等について適切な維持管理を実施します。

また、河川管理施設のより迅速かつ確実な操作を実施するため、管理の高度化と合理化を図ります。

○洪水時や濁水時に機能を最大限発揮させるとともに、長期間にわたって適切に運用するため、日常的な点検整備、計画的な維持修繕を実施します。また、流入土砂の貯水池への堆砂状況を把握し、ダムの適切な運用を図ります。

■ 危機管理体制の整備・強化

○災害発生時においても被害が最小となるよう、公助・共助・自助における責任を認識しつつ、河川情報の収集・提供、洪水ハザードマップの活用支援、水防活動への支援強化等の施策を進めます。また、濁水時には濁水連絡調整会議の開催により、利水関係者間の水利調整を円滑に推進するなど、関係機関等と連携し対応します。



河川のICT活用イメージ

住民参加と地域との連携 ~地域連携~

■ 住民参加と地域との連携による川づくり

○地域との連携した活動は、洪水時や濁水時の被害を軽減するためのソフト対策や良好な河川環境の整備・保全、維持管理において、必要不可欠な要素であり、今後とも住民参加による活動を更に推進していくことが必要です。



水防活動状況



河川愛護モニターとの意見交換



地域と連携したクリーンアップ



地域住民との合同安全利用点検



水辺の染株

■ 長期的な目標の達成にむけた調査・検討

○米代川水系河川整備基本方針達成に向け、治水、利水、環境に関する必要な施設対策及びソフト対策に関する調査・検討を継続するとともに、地球温暖化による影響予測を踏まえた適応策や、施設能力及び計画の想定を超過する外力・状況が発生した場合の対応策についても検討を進めます。

キリトリ線

郵便はがき

料金受取人払郵便

0160121



差出有効期間
平成21年〇月
〇日まで
(切手は不要です)

(受取人)

秋田県能代市
臈淵字一本柳97-1

国土交通省東北地方整備局
能代河川国道事務所
調査第一課 行



性別	男・女	年齢	代
お住まいの 地域	_____ 県 _____ 市・町・村		_____ 丁目・町・字

さしつかえなければご記入ください

ご住所 _____

ご氏名 _____

※いただきました個人情報とご意見等については、米代川水系河川整備計画変更以外に使用することはありません。

『米代川水系河川整備計画変更【素案】』は下記で閲覧できます

関係機関名	担当課	電話	住所
能代河川国道事務所	調査第一課	0185-70-1176	能代市臈淵字一本柳97-1
	二ツ井出張所	0185-73-5432	能代市二ツ井町荷上場字中島26
	鷹巣出張所	0186-62-1226	北秋田市綴子字柳中9-1
森吉山ダム工事事務所	調査・品質確保課	0186-72-5435	北秋田市米内沢字東川向5
秋田県庁	建設交通部 河川砂防課	018-860-2511	秋田市山王四丁目1-1
	鹿角地域振興局 建設部 河川砂防課	0186-23-2308	鹿角市花輪字六月田1番地
	北秋田地域振興局 建設部 河川砂防課	0186-62-3117	北秋田市鷹巣字東中岱76-1
	山本地域振興局 建設部 河川砂防課	0185-52-6106	能代市御指南町1番10号
能代市役所	都市整備部 道路河川課	0185-89-2192	能代市上町1番3号
北秋田市役所	建設部 建設課（森吉支所）	0186-72-3111	北秋田市米内沢字七曲23
大館市役所	建設部 土木課（比内総合支所）	0186-43-7078	大館市比内町扇田字新大堤下93番地6

みなさまのご意見をお聴かせください。

※いただいたご意見を参考にさせていただきますので

〇月〇日 火 までにご投函下さい。



国土交通省 能代河川国道事務所
調査第一課
〒016-0121 能代市臈淵字一本柳97-1
TEL: 0185-70-1176 FAX: 0185-70-1141

国土交通省 森吉山ダム工事事務所
〒018-4394 北秋田市米内沢字東川向5
TEL: 0186-72-5435 FAX: 0186-72-3057

お気軽にお電話ください

キリトリ線

回答にさいしてのおねがい

1. 回答欄には、該当する項目の番号をご記入ください。
2. 「その他」と回答される場合には、その具体的な内容を各回答欄にご記入ください。

Q1 ① ② ③ ④ ⑤
⑥その他
[]

Q2 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦
⑧その他
[]

Q3 ① ② ③ ④
⑤その他
[]

Q4 ① ② ③ ④ ⑤
⑥その他
[]

Q5 ① ② ③ ④
⑤その他
[]

Q6 自由意見をお書き下さい。
[]

米代川水系河川整備計画変更【素案】の公開について

『米代川水系河川整備計画変更【素案】』の本文は沿川市町村や能代河川国道事務所、森吉山ダム工事事務所でご覧することができます。また、下記ホームページでも本文を公開しています。多くの方々からのアクセスをお待ちしております。

地域の方々のご意見はHPでも受け付けています

『米代川水系河川整備計画変更【素案】』に対する地域の皆様のご意見・ご要望をお寄せ下さい。下記ホームページにアクセスして、各項目にご記入の上、送信して下さい。

【ホームページURL】

能代河川国道事務所 : <http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/>
森吉山ダム工事事務所 : <http://www.thr.mlit.go.jp/moriyosi/>

米代川水系河川整備計画変更（素案）に関する以下のアンケートについて左の回答欄にご記入ください。

- Q1 次にあげる米代川水系河川整備計画の取り組みの中で、あなたが関心を持った内容を選び、番号を記入してください。（複数回答可）
①まだ十分ではない治水の安全性の確保・向上に向けた対策
②渇水被害を軽減するための安定した河川流量の確保
③動植物の生息・生育環境の保全
④住民参加と地域との連携した川づくり
⑤安全と安心の持続に向けた維持管理
⑥その他に関心がある（ ）
- Q2 次にあげる米代川の治水対策の中で、あなたが重要だと思う対策の番号を記入してください。（複数回答可）
①安全性の高い堤防の整備 ②水位を下げるための河道掘削
③流下阻害となる樹木の伐採
④H19.9洪水で被害のあった地域における家屋の水防災対策
⑤内水被害を軽減するための対策 ⑥水防活動拠点の整備
⑦今の治水対策で十分満足 ⑧その他（ ）
- Q3 次にあげる米代川の抱える水利用に関する課題の中で、あなたが重要だと思う内容を選び、番号を記入してください。（複数回答可）
①渇水被害の軽減 ②多様な動植物の生息・生育環境の保全
③良好な水質の保全 ④今の水利用で満足 ⑤その他（ ）
- Q4 次にあげる環境保全対策の中で、今後充実させてほしい項目を選び、番号を記入してください。（複数回答可）
①河川の適正な利用、流水の正常な機能の維持
②継続的な環境の監視と生態系に配慮した事業の実施
③景観に配慮した事業の実施 ④不法投棄対策の実施
⑤今の環境保全対策で満足 ⑥その他（ ）
- Q5 米代川の住民参加・地域連携の項目の中で、あなたが参加してもよいと思うものを選び、番号を記入してください。（複数回答可）
①河川の美化活動への参加 ②施設の合同安全利用点検への参加
③水防活動への参加 ④環境学習会への参加 ⑤その他（ ）
- Q6 その他、米代川についてご意見がございましたら、ご記入ください。